
一人にしないで。

おこめ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

一人にしないで。

【Nコード】

N2674V

【作者名】

おこめ

【あらすじ】

消えたなら幻、でもそこに君はいた。8月の空の下、君はあの頃そばにいて

いつも蘇るあの頃の僕たち

焼けた素肌は小麦色

振り返る度に目が眩む

日差し遮る君の姿が

いつも瞼に焼き付いた

流れる汗を目で追って

数え切れないほど触れ合って

たまに合わせる視線ごと

暑さの中で抱き寄せた

愛しさなんて知らなかった

狂うくらい恋をした

知らないことに照れたけど

震える手を撫でるたび

愛しさの意味を知っていく

瞼の奥

秘めている今も

色褪せない日々

向日葵のように笑ってる

愛しい君の最後の姿

目を開けば君はもういない

振り返る度に泣いた

枯れた瞳からは更に流れて

このまま僕も君のように
溺れてしまえばよかった

君にしてあげたこと

君がしてくれたこと

ただ側にいるってこと

君といるかけがえのない時間

それが終わると空も泣くから

もう全部終わりにしたい

心が砂漠になることを

何もためらいはしない

ここにいる当たり前前なのが

曇りのない現実

届かない指は地に墮ちた

叫べば君に届くだろうか

声に出すには苦しすぎる

君にしか聞かれたくはない

罪深きこの想いを

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2674v/>

一人にしないで。

2011年10月8日18時10分発行